

# 令和元年度 学校経営計画に対する自己評価(最終報告)

輪島市立輪島中学校

重点事項	評価内容	評価の観点	担当	評価基準	評価	改善策等
確かな学力	輪島中授業スタイルの確立	教師は授業で課題を提示している 教師は授業で振り返る活動を行っている ア あてはまる イ どちらかといえばあてはまる ウ どちらかといえばあてはまらない エ あてはまらない	授業づくり部	生徒アンケート (2項目の平均) A…ア 80%以上 B…ア+イ 90% C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 71.1% ア+イ 96.3% <b>判定B</b>	授業の週末に振り返り(適用問題)を行って授業が完結する取組を今後も継続する。
		教師は授業でQボードを使っている ア あてはまる イ どちらかといえばあてはまる ウ どちらかといえばあてはまらない エ あてはまらない		生徒アンケート A…ア 80%以上 B…ア+イ 90% C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 41.2% ア+イ 87.8% <b>判定C</b>	Qボードの使用:100%(教師アンケート) Qボードによって考えるヒントになるように内容の充実を図る。
		授業の中で話し合う活動をしている ア あてはまる イ どちらかといえばあてはまる ウ どちらかといえばあてはまらない エ あてはまらない		生徒アンケート A…ア 80%以上 B…ア+イ 80%以上 C…ア+イ 70%以上 D…ア+イ 70%未満	ア 40.0% ア+イ 87.2% <b>判定B</b>	話し合い学習の中で、理由や根拠も説明させる取組を行っている。
		ICTを活用している ア できている イ ほぼできている ウ あまりできていない エ できていない		教師アンケート A…ア 80%以上 B…ア+イ 80%以上 C…ア+イ 70%以上 D…ア+イ 70%未満	ア 64.3% ア+イ 85.7% <b>判定B</b>	
学習規律の徹底 授業の約束4か条の徹底	授業の約束4か条を守っている。 ア 守っている イ だいたい守っている ウ あまり守っていない エ 守っていない	生徒に学ぼうとする姿勢がみられる ア あてはまる イ どちらかといえばあてはまる ウ どちらかといえばあてはまらない エ あてはまらない	基盤づくり部	生徒アンケート A…ア 80%以上 B…ア+イ 90% C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 55.8% ア+イ 90.2% <b>判定B</b>	授業の約束4か条 ・ベル着→着ベルへ ・相手に伝わる挨拶 ・学習用具を授業前に準備 ・態度(ONの姿勢) を継続して指導。 全教職員で共通行動を行う。
				学校公開アンケート A…ア 70%以上 B…ア+イ 80% C…ア+イ 70%以上 D…ア+イ 70%未満	ア 29% ア+イ 90% <b>判定B</b>	
英語検定合格の取組	英語検定合格率 目標 1年5級 80%(110人) 2年4級 70%(88人) 3年3級 50%(69人)		基盤づくり部	全校の目標達成率 A…70%以上(274人) B…60%以上(235人) C…50%以上(195人) D…50%未満	208人 54% <b>判定C</b>	1年5級以上85人 65%(昨年72%) 2年4級以上80人 62%(昨年54%) 3年3級以上43人 34%(昨年27%)

重点事項	評価内容	具体的な取組	担当	評価基準	評価	改善策等
確かな学力	家庭学習の取組	家庭学習目標時間の達成率 1年70分 2年80分 3年90分	基盤づくり部	家庭学習時間調査 A…80%以上 B…70%以上 C…60%以上 D…60%未満	1年 74% 2年 60% 3年 58% 判定C 学校64%	家庭学習時間調査の結果を生徒に伝える。課題を計画的に出すことを継続して行う。家庭学習時間の短い生徒への個別の働きかけを行う。
たくましい豊かな心 体力と気力	清掃活動への取組	時間いっぱい清掃に取り組んでいる ア できている イ だいたいできている ウ あまりできていない エ できていない	生徒指導部	生徒アンケート A…ア 90%以上 B…ア+イ 90%以上 C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 49.4% ア+イ 87.2% 判定C	生徒会（執行部・美化委員会）によるチェックと結果発表を継続して行う。
	自治的・自発的な生徒会活動	この学校の生徒会は活発に活動している ア そう思う イ だいたいそう思う ウ あまりそう思わない エ 思わない		生徒アンケート A…ア 90%以上 B…ア+イ 90%以上 C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 58.3% ア+イ 96.6% 判定B	今後も取組の反省を委員会や学級会の議題に入れていく。 生徒の活動の成果が残るように掲示物の作成を行う。
	挨拶ができる	すすんで挨拶をしている ア できている イ だいたいできている ウ あまりできていない エ できていない		生徒アンケート A…ア 60%以上 B…ア+イ 80%以上 C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 77.4% ア+イ 95.2% 判定A	保護者と生徒のあいさつ運動（部活単位）生徒会の挨拶運動の継続。 教師からの積極的な挨拶，授業始め，終りの挨拶の徹底。
	ヘルメットの着用	ヘルメットを着用している ア できている イ だいたいできている ウ あまりできていない エ できていない		生徒アンケート A…ア 90%以上 B…ア+イ 90%以上 C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 69.3% ア+イ 97.0% 判定B	ヘルメット大作戦の実施
信頼される学校づくり	授業・行事の公開と保護者の参加	授業参観や行事等に参加しましたか ア 3つ以上参加 イ 2つに参加 ウ 1つに参加 エ 参加していない	教頭	保護者アンケート A…ア 50%以上 B…ア+イ 50%以上 C…ア+イ 40%以上 D…ア+イ 40%未満	ア 41.0% ア+イ 61.0% 判定A	保護者 352人回答中（2学期末時点） ア146人，イ72人，ウ53人，エ81人 ホームページ・たより・メール配信等を活用して，行事の周知を図る。
多忙化取組改善	教職員の働き方に関する意識改革	時間外勤務時間の月80時間を下回る割合	主幹	勤務時間調査 A…90%以上 B…70%以上 C…50%以上 D…50%未満	72% 判定B (30人，4～1月)	80時間以上超過 4月 16人 9月 6人 1月 0人 5月 15人 10月 7人 6月 12人 11月 1人 7月 3人 12月 0人

